



——ともに地域で暮らす仲間として何が出来るか 子どもだけでも受け入れる 地域の居場所

参加費
無料!

子どもがすくすく育ち、子育てしやすい地域をつくりたい。ともに地域で暮らす仲間として、一緒に何が出来るのか。その手がかりとして、子ども食堂の名付け親、東京都大田区在住の近藤博子さんから、子ども食堂と名づけた理由と始めたきっかけをお聞きます。全国各地で広がる「子ども食堂」活動。「高齢者の食事会だって、そこに子どもが参加できれば立派な子ども食堂」と近藤さん。そこには、どんな思いがあるのでしょうか。子どもと子育て家庭も含めた家族まるごと、地域ぐるみで支え合うまちづくりについて、一緒に何が出来るか考えましょう。欲しい人材がお隣に座っているかも。

日時:2016年10月21日(金)18:30~20:30(受付開始 18:15)

会場:JR博多シティ 9階会議室3

(福岡県福岡市博多区博多駅)

- 対象:学生、子育て・介護などの当事者、子育て支援・介護関係者、行政担当者、企業、子育てやまちづくりに関心のある方
- 定員:72名
- 参加費:無料 ※要事前申し込み
- お子様連れの方のために会場の一角にキッズスペースを設けます。
- 懇親会:交流会終了後に場所を移動して開催 ※要事前申し込み。



☆参加お申し込み方法

◆インターネットで

<https://ssl.formman.com/form/pc/ANv05ZPTW6ebmjfS/>

◆ファクシミリで FAX:03-3269-3314

- ①氏名 ②所属 ③TEL ④メールアドレス ⑤子連れの有無
⑥懇親会参加の有無 を明記。

◆お問い合わせ先:につぼん子育て応援団

info@nippon-kosodate.jp

主催:につぼん子育て応援団

後援:福岡県(予定)

協力団体:ファザーリングジャパン九州

☆プログラム☆

第1部 話題提供

こどもだけでも立ち寄れるから こども食堂
近藤博子さん きまぐれ八百屋だんだん店主

第2部 みんなで考えるワーク

現状報告を受けて、みんなで考え、協議するワーク。

まとめ 家族まるごと地域で支え合おう
地域資源をマップにまとめる。

